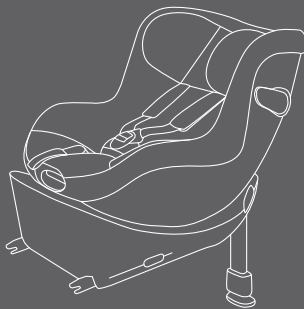


 **cybex**  
GOLD



## SIRONA G i-Size

UN R129/03 規格適合 身長：40 cm-105 cm 体重：19 kg まで  
(新生児から 4 歳頃まで)

取扱説明書

## はじめに

このたびは当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

お読みになった後は、本体背面の取扱説明書収納ポケットに保管してください。

本製品を第三者に譲渡する場合は、取扱説明書も一緒に譲渡してください。

## もくじ

### お使いいただく前に

本製品について	4
月齢・身長別の使用条件	5
新生児インレイ・シートインサートを準備する	7
車への取り付け	12
安全上のご注意	14
各部の名称	19
同梱品を確認する	21

### 後向きで使う(身長:40cm-105cm)

専用ベースを車のシートに取り付ける	22
ISOFIXコネクタを接続する	
サポートレッグを設置する	
車から取りはずす	
専用ベースにチャイルドシートを取り付ける	26
専用ベースから取りはずす	
シートをリクライニングさせる	28
シートを回転させる	29
ヘッドレストを調整する	31
安全ベルトを使う	32
新生児用インレイをはずす	34

キャンビーを使う	35
キャンビーを取りつける	
キャンビーを取りはずす	

### 前向きで使う(身長:76cm-105cm)

後ろ向きから前向きに変更する	38
----------------	----

### 点検とお手入れ

各部のクリーニング	41
事故にあったとき	42
使用期間について	43
保管する	44
廃棄する	44

### アフターサービス

お問い合わせ	45
ユーザー登録のお願い	45
保証規定	46
保証書	47

## 本製品について

### ⚠ 注意

#### 使用時の注意事項

- 本取扱説明書は必ずお読みになり、いつでも確認ができるよう本体の取扱説明書収納ポケットに保管をしてください。

本製品は、サイベックス社の専用固定補助装置「Base G」を用いて使用する「i-Size」年少者用補助乗車装置です。本装置は、車両ユーザーマニュアルに車両メーカーによって示されている「i-Size」適合車両の着座位置で使用するものとして、UN R129に基づいて認可されています。

車に i-Size 適合車両の着座位置がない場合は、本製品の車種別適合表をご購入前に必ず確認してください。

(本製品は ISOFIX 対応の表記がある座席でも使用することができます。ただし ISOFIX 対応の表記があっても全ての車に取りつけられるものではありません。)

車種適合については、当社の WEB サイト ([www.cybex-online.com](http://www.cybex-online.com))、及び本製品に付属している適合表にてご確認ください。不明点のある場合は、弊社カスタマーセンター及び販売店にお問い合わせください。



<p><b>MODULE SIRONA G i-SIZE</b> 40cm - 105cm / ≤ 19kg</p> <p><b>CYBEX BASE G</b> <b>R129-030112</b></p> <p><small>Cybe GmbH Rudolfstr. 12, 80448 Bayreuth Germany</small></p>	<p><b>MODULE SIRONA G i-SIZE</b> 61cm - 105cm / ≤ 19kg</p> <p><b>CYBEX BASE G</b> <b>R129-030112</b></p> <p><small>Cybe GmbH Rudolfstr. 12, 80448 Bayreuth Germany</small></p>	<p><b>MODULE SIRONA G i-SIZE</b> 76cm - 105cm / ≤ 19kg</p> <p><b>CYBEX BASE G</b> <b>R129-030112</b></p> <p><small>Cybe GmbH Rudolfstr. 12, 80448 Bayreuth Germany</small></p>
--	--	--








## 月齢・身長別の使用条件

### 警告

#### 使用時の注意事項

- 本製品はお子様の月齢が15ヶ月になり、身長が76cmを超えるまでは、後ろ向きで使用することが義務付けられています。条件を満たすまでは前向きで使用しないでください。  
急ブレーキ時にお子様が生首を痛めたり、衝撃が加わったときに安全性能を発揮できなくなります。
- お子様に合わせて正しく調節したヘッドレストにより、シートシェルにあるサイズインジケータの点線をヘッドレストの下端が超えるまでは前向きで使用しないでください。  
衝撃が加わったときなどに安全性能を発揮できなくなります。
- お子様の身長が48cmに達するまでは新生児インレイとシートインサートの着用が義務づけられています。身長49cmを超えたら、シートインサートを取りはずして使用してください。  
急ブレーキ時にお子様が生首を痛めたり、衝撃が加わったときに安全性能を発揮できなくなります。
- お子様の身長が60cmに達するまでは新生児インレイの着用が義務づけられています。身長61cmを超えたら、新生児インレイを取りはずして使用してください。  
急ブレーキ時にお子様が生首を痛めたり、衝撃が加わったときに安全性能を発揮できなくなります。

お子様の月齢・身長別の使用条件は次のとおりです。

	後向き		前向き
使用条件	お子様の身長：40 cm～105 cm 月齢：新生児～4歳ごろまで 体重：最大19kgまで		お子様の身長：76 cm～105 cm 月齢：15ヶ月以上～4歳ごろまで 体重：最大19kgまで
チャイルドシートの向き			
新生児インレイ・シートインサートの使用可否	 40 - 48 cm	 49 - 60 cm	 61 - 105 cm
 新生児インレイ	✓	✓	✗
 シートインサート	✓	✗	✗

**POINT!**

本製品は、できる限り後向きで使用することを推奨します。事故の統計により、後ろ向きでの使用が安全であることが証明されています。

## 新生児インレイ・シートインサートを準備する

### ⚠ 警告

#### 使用時の注意事項

- お子様の身長が 48 cm に達するまでは新生児インレイとシートインサートの着用が義務づけられています。身長 49 cm を超えたら、シートインサートを取りはずして使用してください。

急ブレーキ時にお子様を痛めたり、衝撃が加わったときに安全性能を発揮できなくなります。

- シートインサートは必ず新生児インレイと一緒に使用してください。単体で使用しないでください。

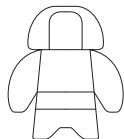
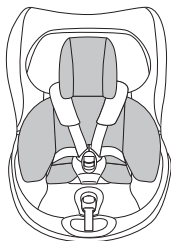
衝撃が加わったときなどに安全性能を発揮できなくなります。

- お子様の身長が 60 cm に達するまでは新生児インレイの着用が義務づけられています。身長 61 cm を超えたら、新生児インレイを取りはずして使用してください。

急ブレーキ時にお子様を痛めたり、衝撃が加わったときに安全性能を発揮できなくなります。

新生児インレイは本製品に取りつけた状態で出荷されます。

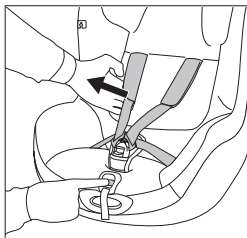
身長が 48 cm に満たないお子様に使用する場合は必ず、P.9「シートインサート・新生児インレイを取りつける」に進んで、シートインサートを取りつけてから使用を開始してください。



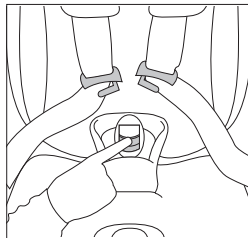
新生児インレイ



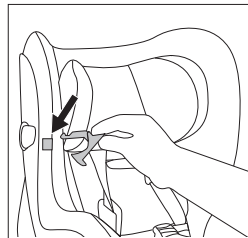
シートインサート



ベルト調整ボタンを押しながら、左右の肩ベルトを同時に手前に引っ張り緩めます。(この時に肩ベルトパッドを引っ張らないで、肩ベルトを手前に引いてください。)



ベルトバックルを押して安全ベルトをはずします。



安全ベルトのベルトタンクを、本体の左右にあるマーク部分に引っかけます。

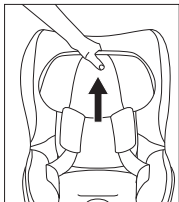


シートインサート・新生児インレイを取りつける (身長：40cmから48cmまで)

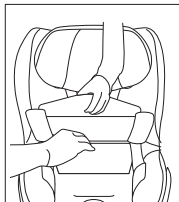


シートインサートは身長40cmから48cmまでの未熟児や新生児の着座姿勢を改善するように設計されています。お子様の身長が48cmに達したら、チャイルドシートから必ず取りはずしてください。初めてチャイルドシートを使用するときにお子様の身長が49cmを超えている場合は、シートインサートを取りつける必要ありません。

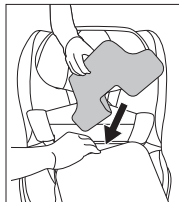
P.11「シートインサートを取りはずし新生児インレイのみで使用する」まで読み進めてください。



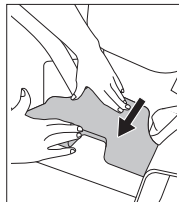
新生児インレイを取りはずし(P.32参照)ヘッドレストカバーを掲げます。



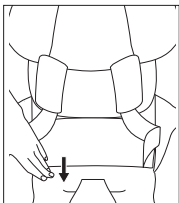
座面部分のシートカバーを掲げます。



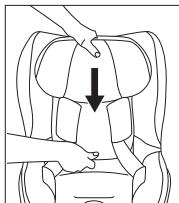
シートインサートを座面部分に設置します。



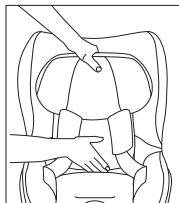
上図の向きを確認し正しく設置してください。



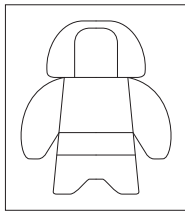
座面部分のシートカバーを被せます。



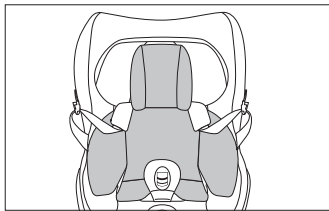
ヘッドレストカバーを被せます。



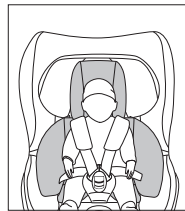
ヘッドレストを下げます。



新生児インレイを取りつけます。



新生児インレイの各クッション部分（ヘッドクッション、サイドクッション、シートクッション）を上図のポジションに設置し、肩ベルト及び腰ベルトをスリットからスライドさせ取りつけます。

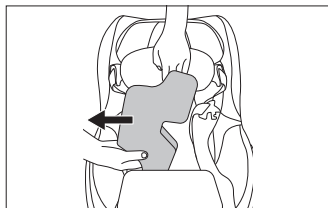


お子様が座ったときに、正しく取りつけられているか確認してください。

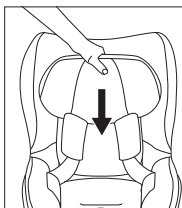
シートインサートを取りはずし新生児インレイのみで使用する (身長：49 cmから 60 cmまで)



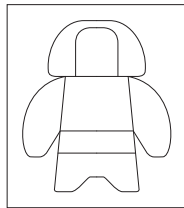
お子様の身長が 48 cm に達したら、シートインサートをチャイルドシートから必ず取りはずし、新生児インレイのみで使用してください。お子様が身長 61 cm を超えたら、再び新生児インレイを取りはずしてください。(P.32 参照)



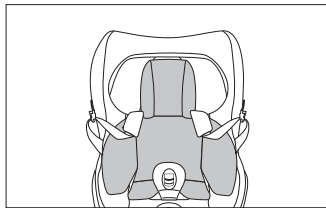
座面部分のシートカバーを捲り、シートインサートを座面部分から取り出します。



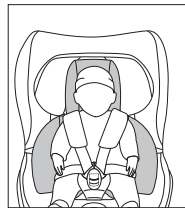
ヘッドレストカバーを被せません。



新生児インレイを取りつめます。



新生児インレイの各クッション部分(ヘッドクッション、サイドクッション、シートクッション)を上図のポジションに設置し、肩ベルト及び腰ベルトをスリットからスライドさせ取りつめます。



お子様が座ったときに、正しく取りつけられているか確認してください。

## 車への取り付け

### 警告

#### 車への取り付け時の注意事項

- 本製品は、フロントエアバッグのある座席には取り付けないでください。  
エアバッグが作動した場合の衝撃によりお子様に強い力が加わりケガを  
おそれがあります。
- 本製品を例外的に助手席に取りつけるときには、次の事項を必ず守り使用してください。
  - 1) 助手席に ISOFIX が装備されているかを確認してください。
  - 2) フロントエアバックを必ず解除してください。解除ができない  
助手席での使用は禁止されています。
  - 3) 車のシートを最も後ろまでスライドさせて使用してください。  
事故時の衝撃でお子様ที่ダッシュボードにぶつかるおそれがあります。
- 本製品は、ISOFIXに対応したロアアンカレッジ固定金具のある座席に、ISOFIX コネクタを使用して固定してください。  
取り付け方法を守らないと、衝撃が加わったときなどにはずれたり、安全性能を発揮できなくなります。
- 本製品は、必ず専用固定補助装置「BASE G」を用いて、車に装着をしてください。本製品をシートベルトなどで、直接車に固定したりしないでください。  
本製品は専用の「BASE G」を用いて、ISOFIXに対応したロアアンカレッジ固定金具で車に取り付けます。車のシートベルトで取りつけると、本製品が正しく固定されず、衝撃が加わったときなどにはずれたり、安全性能を発揮できなくなります。

### 取り付け可能な座席

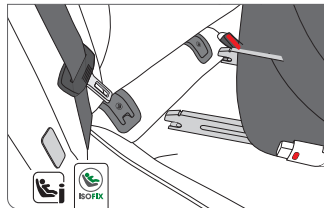
- 1) 車の取扱説明書に「i-Size」適合の表記や以下のマークがある座席



- 2) 車の取扱説明書に「ISOFIX対応」表記や以下のマークがある座席



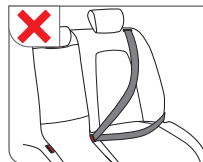
本製品の適合車種については当社Webサイト ([www.cybex-japan.com](http://www.cybex-japan.com)) をご覧ください。本製品を取りつけるシートには、右記の ISOFIX に対応したロアアンカレッジ取り付け金具が必要です。



身長	40 cm-105 cm			76 cm-105 cm		
サイズ等級	E	D	C	B	B1	A
固定具	ISO/R1	ISO/R2	ISO/R3	ISO/F2	ISO/F2X	ISO/F3

## 取りつけない座席

- 1) フロントエアバッグのあるシート
- 2) 車の進行方向に向かって前向きでないシート(後ろ向き、横向き)
- 3) 席並びのシートがある車で、ドアのすぐ内側にないシート
- 4) チャイルドシートを取り付けると運転操作のさまたげや、視界のさまたげになるシート
- 5) サポートレッグが正しく車のフロアに設置しない座席
- 6) 車のフロアに収納ボックスやコンソールボックスがある座席
- 7) 座面の形状が特殊なシート(フラットな部分が極端に狭いものなど)



## 安全上のご注意

この本取扱説明書では、製品を安全にお使いいただくための注意事項を、危険の大きさの程度に応じて、次のように分類して表示しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

### 警告

誤った取り扱いをすると「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

### 注意

誤った取り扱いをすると「軽傷を負ったり、製品などに損害が生じるおそれがある内容」です。

### 警告

#### 開梱時の注意事項

- 取扱説明書に記載の使用方法を守って使用してください。  
衝撃が加わったときに安全性能を発揮できなくなったり、思わぬ事故が発生するおそれがあります。
- 梱包等に使用されているビニール袋を、お子様に触らせないでください。  
お子様がビニール袋に顔を入れて窒息するおそれがあります。

#### 車への取り付け時の注意事項

- 本製品は、フロントエアバッグのある座席には取り付けしないでください。  
エアバッグが作動した場合の衝撃によりお子様に強い力が加わりケガをするおそれがあります。
- 本製品を例外的に助手席に取り付けるときには、次の事項を必ず守り使用してください。
  - 1) 助手席に ISOFIX が装備されているかを確認してください。
  - 2) フロントエアバックを必ず解除してください。解除ができない助手席での使用は禁止されています。
  - 3) 車のシートを最も後ろまでスライドさせて使用してください。  
事故時の衝撃でお子様ที่ Dashboard にぶつかるおそれがあります。



- 本製品は、ISOFIXに対応したロアアンカレッジ固定金具のある座席に、ISOFIXコネクタを使用して固定してください。

取りつけ方法を守らないと、衝撃が加わったときなどにはずれたり、安全性能を発揮できなくなります。

- 本製品は、必ず専用固定補助装置「BASE G」を用いて、車に装着をしてください。本製品をシートベルトなどで、直接車に固定したりしないでください。

本製品は専用の「BASE G」を用いて、ISOFIXに対応したロアアンカレッジ取りつけ金具で車に取り付けます。車のシートベルトで取りつけると、本製品が正しく固定されず、衝撃が加わったときなどにはずれたり、安全性能を発揮できなくなります。

- 車の進行方向に対して、後ろ向き、横向きの座席に取りつけな  
いでください。

衝撃が加わったときなどにはずれたり、安全性能を発揮できなくなります。

- 車の背もたれがリクライニングできる場合は、一番起こした状態  
でロックされていることを確認して取りつけてください。

衝撃が加わったときなどにはずれたり、安全性能を発揮できなくなります。

- 本製品を車に取りつける前やお子様を乗せる前に、本製品に異  
常や破損がないか確認してください。

本来の安全性能が発揮できなくなります。異常や破損がある場合には使用を中止し、販売店に連絡してください。

- 本製品を使用するときは、全ての梱包材をはずした上で使用し  
てください。

本製品が正しく固定されず、衝撃が加わったときなどにはずれたり、安全性能を発揮できなくなります。

- 本製品を取りつける座席の座面には何も置かないでください(座  
席保護のためのチャイルドシート保護マット(別売)や毛布、タオル、  
などは除く)。

本製品が正しく装着されず、衝撃が加わったときなどにはずれたり、安全性能を発揮できなくなります。

- 本製品を取りつける座席の足元には何も置かないでください。  
物がぶつかりレッグサポート等が破損して、安全性能を発揮できなくなります。

- サポートレッグと床面の間には何も置かず、サポートレッグが直  
接車の床面に接するよう装着してください。サポートレッグイン  
ジケーターが「緑色」になっていることを確認してください。

- サポートレッグが接する底面に収納機能がある場合は、装着し  
ないでください。

衝撃が加わったときなどにはずれたり、安全性能を発揮できなくなります。車両構造上問題がある場合には、自動車メーカーに相談してください。

- サポートレッグを折りたたんだまま、本製品を車の座席に取り  
つけしないでください。

衝撃が加わったときなどにはずれたり、安全性能を発揮できなくなります。

- チャイルドシートをベースに取りつけた時は、シートロックインジ  
ケーターが「緑色」になり、ベースにしっかりと固定されていること  
を確認してください。

衝撃が加わったときなどにはずれたり、安全性能を発揮できなくなります。

- ISOFIXコネクタは、汚れや異物詰まりなどがない清潔な状態を  
保ってください。

ISOFIXが正しくロックされず、衝撃が加わったときなどに本来の安全性能を発揮できなくなります。

- 車の座席に装備されているヘッドレストは、正しい位置に固定し、  
垂直に立てた状態にしてください。

事故時の衝撃で本製品に座っているお子様が、頭をヘッドレストにぶつかるおそれがあります。

## 使用時の注意事項

- 本製品はお子様の月齢が15ヶ月になり、身長が76cmを超えるまでは、後ろ向きで使用する事が義務付けられています。条件を満たすまでは前向きで使用しないでください。

急ブレーキ時にお子様を痛めたり、衝撃が加わったときに安全性能を発揮できなくなります。月齢が15ヶ月かつ身長が76cmを超えても、できる限り後ろ向きで使用することを推奨します。
- お子様に合わせて正しく調節したヘッドレストにより、シートシェルにあるサイズインジケータの点線をヘッドレストの下端が超えるまでは前向きで使用しないでください。

衝撃が加わったときなどに安全性能を発揮できなくなります。
- お子様の身長が48cmに達するまでは新生児インレイとシートインサートの着用が義務づけられています。身長49cmを超えたら、シートインサートを取りはずして使用してください。

急ブレーキ時にお子様を痛めたり、衝撃が加わったときに安全性能を発揮できなくなります。
- お子様の身長が60cmに達するまでは新生児インレイの着用が義務づけられています。身長61cmを超えたら、新生児インレイを取りはずして使用してください。

急ブレーキ時にお子様を痛めたり、衝撃が加わったときに安全性能を発揮できなくなります。
- お子様だけを車内に残さないでください。

車内温度は60℃以上にも達することがあり、熱中症を引きおこすおそれがあります。
- 安全ベルトは、カチッというまでバックルに差し込み、正しく固定された状態で使用してください。
- 安全ベルトはゆるみやねじれなどが無い状態で使用してください。
- 安全ベルトはお子様の体格や服装などに合わせて、乗車の都度、調整してください。

衝撃が加わったときなどに安全性能を発揮できなくなります。
- 安全ベルトは、汚れや差込口内部の異物詰まりなどが無い清潔な状態を保ってください。

安全ベルトが正しくロックされず、衝撃が加わったときなどに本来の安全性能を発揮できなくなります。
- ヘッドレストはお子様の体格、成長に合わせて、正しい位置に調整した上で使用してください。

衝撃が加わったときなどにヘッドレスト以外の箇所に当たってお子様がケガをするおそれがあります。
- 走行前にシートロックインジケータとドライブング・ダイレクションインジケータが「緑色」になっていることを必ず確認してください。それぞれのインジケータが「赤色」になっているときは走行しないでください。
- 車が動いているときにチャイルドシート位置やリクライニング角度の調整をしないでください。
- キャンビーが左右正しく固定されていることを確認してください。

衝撃が加わったときなどにお子様の顔にあたり重傷を負うおそれがあります。
- 本製品はお子様を座らせていないときでも、常にISOFIXに対応したリアアンカレッジ固定金具にしっかりと取りつけておいてください。

急ブレーキのときなどに転がって乗員にぶつかりケガをするおそれがあります。
- 横向きの状態で車のドアを閉めないでください。

ドアがお子様を当たり、お子様がケガをするおそれがあります。



- 本製品専用のシートカバー以外は使用しないでください。

本来の安全性能を発揮できないおそれがあります。シートカバー単体の販売は弊社カスタマーセンターまでお問い合わせください。

- チャイルドシートを装着した車が事故にあったときや、落下の衝撃を与えたときは、すぐに使用を中止し、新しいチャイルドシートに交換してください。

チャイルドシートが目に見えないダメージを受けている可能性があり、本来の安全性能を発揮できないおそれがあります。

- 本製品の上やまわりに、おもちゃなど固いものがない状態で使用してください。

本来の安全性能を発揮できない、お子様がケガを負うなど思わぬ事故が発生するおそれがあります。

## その他の注意事項

- 屋外、高温・高温な場所に長期間放置しないでください。

パーツが劣化し、衝撃が加わったときなどに本来の安全性能を発揮できないおそれがあります。

- 直射日光の当たる屋外、高温な場所に放置しないでください。

チャイルドシートのバックルが直射日光などで熱を持ち、それに触れてヤケドするおそれがあります。

- 本製品の掃除・洗浄に化学薬品を使用しないでください。

材料が劣化して事故の際などに破損するなどして本来の安全性能が発揮できなくなります。

- 修理、改造は絶対にしないでください。

本来の安全性能を発揮できなくなります。

## 注意

## 車への取り付け時の注意事項

- 本製品を取りつけたり、取りはずしたりする時は、付近にお子様がない状態で行ってください。

チャイルドシートなどにお子様の身体がはさまったりぶつかったりして、ケガをするおそれがあります。

- 車に取りつけるときは、座席とチャイルドシートの間にチャイルドシート保護マット（別売）や毛布、タオルなどを敷いてください。

ISOFIX コネクタで車の座席を傷つけたり、車の座席にチャイルドシートの取り付け跡が残るおそれがあります。

- 本製品を車に積み込んだり降ろしたりするときは、ISOFIX コネクタを収納した状態でおこなってください。

ISOFIX コネクタで車の外装や座席を傷付けるおそれがあります。

- 車に取りつける前に、車の座席のリクライニングが正しく固定されていることを確認してください。

後ろ向きで使用する場合、事故の際などに車の座席が倒れてお子様に当たり、お子様がケガをするおそれがあります。

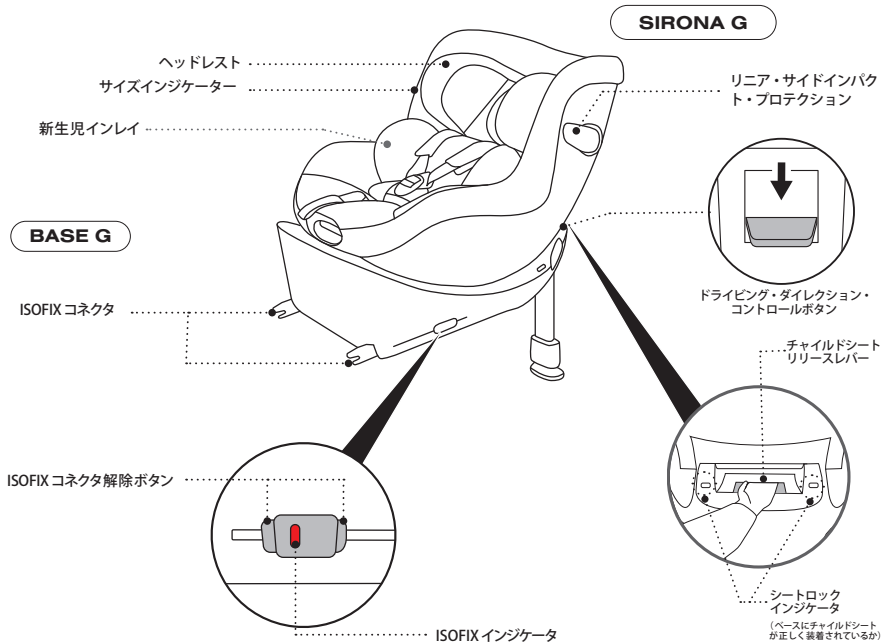
## 使用時の注意事項

- 本製品を後向きで使用するときは、「Base G」にあるドライビング・ダイレクション・コントロールボタンを中段の位置に合わせてから使用してください。
- 本製品を前向きで使用するときは、「Base G」にあるドライビング・ダイレクション・コントロールボタンを一番押し上げた状態にしないと、シートを前向きに回転させることができません。無理やり回転させたりしないでください。  
破損するおそれがあります。
- キャンプーは窓を開けて走行するなど、車内に風が吹き込む状態で使用しないでください。
- 本体を持ち運ぶときにはキャンプーを持たないでください。  
製品が破損する原因となります。
- キャンプーにおもちゃやサンシェードなどを取りつけないでください。  
急ブレーキや衝突時にお子様にあたる恐れがあります。
- 本製品のシートを回転させるときには、お子様や同乗者に注意しながら行ってください。  
回転の際にお子様や同乗者にぶつかる、手足の指を挟むなどケガをするおそれがあります。
- ひとり座りできないお子様には、整形外科的な理由及び安全面の理由から、シートを最もリクライニングさせた後ろ向きで使用してください。
- お子様をチャイルドシートに乗せてチャイルドシートの調整を行うときは、お子様の身体がはさまったりぶつかったりしないように行ってください。

## その他の注意事項

- 本製品を決して火に近づけないでください。
- 保管するときは、お子様の手の届かないところに保管してください。  
思わぬ事故が発生するおそれがあります。

## 各部の名称



お使いいただく前に

19

各部の名称



## 同梱品を確認する

### 警告

#### 開梱時の注意事項

- 梱包等に使用されているビニール袋を、お子様に触らせないでください。

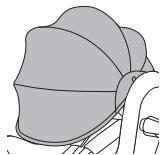
お子様がビニール袋に顔を入れて窒息するおそれがあります。

下記の同梱品が揃っていることをご確認ください。万一、不足や不良がありましたら、お手数ですが、お買い求めいただいた販売店までご連絡ください。



Sirona G i-Size

\*Base Gは別売



キャンピー



取扱説明書(本書)

## 専用ベースを車のシートに取りつける

### 警告

#### 車への取り付け時の注意事項

- 本製品は、フロントエアバッグのある座席には取り付けないでください。

エアバッグが作動した場合の衝撃によりお子様に強い力が加わりケガをすおそれがあります。

- 本製品を例外的に助手席に取りつけるときには、次の事項を必ず守り使用してください。

- 1) 助手席に ISOFIX が装備されているかを確認してください。
- 2) フロントエアバッグを必ず解除してください。解除ができない助手席での使用は禁止されています。
- 3) 車のシートを最も後ろまでスライドさせて使用してください。事故時の衝撃でお子様ที่ダッシュボードにぶつかるとおそれがあります。

- 本製品は、ISOFIX に対応したロアアンカレッジ固定金具のある座席に、ISOFIX コネクタを使用して固定してください。

取り付け方法を守らないと、衝撃が加わったときなどにはずれたり、安全性能を発揮できなくなります。

- 本製品は、必ず専用固定補助装置「BASE G」を用いて、車に装着をしてください。本製品をシートベルトなどで、直接車に固定したりしないでください。

本製品は専用の「BASE G」を用いて、ISOFIX に対応したロアアンカレッジ取り付け金具で車に取り付けます。車のシートベルトで取りつけると、本製品が正しく固定されず、衝撃が加わったときなどにはずれたり、安全性能を発揮できなくなります。

- 車の進行方向に対して、後ろ向き、横向きの座席に取りつけないでください。

衝撃が加わったときなどにはずれたり、安全性能を発揮できなくなります。

- 車の背もたれがリクライニングできる場合は、一番起こした状態でロックされていることを確認して取り付けてください。

衝撃が加わったときなどにはずれたり、安全性能を発揮できなくなります。

- 本製品を車に取りつける前やお子様を乗せる前に、本製品に異常や破損がないか確認してください。

本来の安全性能が発揮できなくなります。異常や破損がある場合には使用を中止し、販売店に連絡してください。

- 本製品を使用するときは、全ての梱包材をはずした上で使用してください。

本製品が正しく固定されず、衝撃が加わったときなどにはずれたり、安全性能を発揮できなくなります。

- 本製品を取りつける座席の座面には何も置かないでください（座席保護のためのチャイルドシート保護マット（別売）毛布、タオルなどは除く）。

本製品が正しく装着されず、衝撃が加わったときなどにはずれたり、安全性能を発揮できなくなります。

- 本製品を取りつける座席の足元には何も置かないでください。物がぶつかりレッグサポート等が破損して、安全性能を発揮できなくなります。

- サポートレッグと床面の間には何も置かず、サポートレッグが直接車の床面に接するよう装着してください。サポートレッグインジケータが「緑色」になっていることを確認してください。

- サポートレッグが接する底面に収納機能がある場合は、装着しないでください。

車両構造上問題がある場合には、自動車メーカーに相談してください。

## 警告

- サポートレッグを折りたたんだまま、本製品を車の座席に取りつけないでください。

衝撃が加わったときなどにはずれたり、安全性能を発揮できなくなります。

- ISOFIX コネクタは、汚れや異物詰まりなどが無い清浄な状態を保ってください。

ISOFIX が正しくロックされずに、衝撃が加わったときに本来の安全性能を発揮できなくなります。

- 車の座席に装備されているヘッドレストは、正しい位置に固定し、垂直に立てた状態にしてください。

事故時の衝撃で本製品に座っているお子様が、頭をヘッドレストにぶつけるおそれがあります。

## 使用時の注意事項

- 本製品はお子様を座らせていないときでも、常に ISOFIX に対応したロアアンカレッジ固定金具にしっかりと取りつけておいてください。

急ブレーキのときなどに転がって乗員にぶつかりケガをするおそれがあります。

## 注意

### 車への取り付け時の注意事項

- チャイルドシートの取り付け/取りはずしは、付近にお子様がいらない状態で行ってください。

チャイルドシートなどにお子様の身体がはさまったりぶつかったりして、ケガをするおそれがあります。

- 車に取りつけるときは、座席とチャイルドシートの間にチャイルドシート保護マット(別売)や毛布、タオルなどを敷いてください。

ISOFIX コネクタで車の座席を傷つけたり、車の座席にチャイルドシートの取り付け跡が残るおそれがあります。

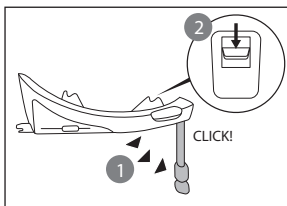
- 本製品を車に積み込んだり降ろしたりするときは、ISOFIX コネクタを収納した状態でおこなってください。

ISOFIX コネクタで車の外装や座席を傷付けるおそれがあります。

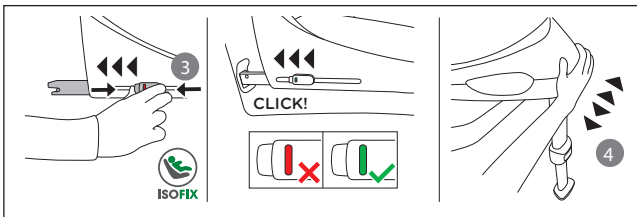
- 車に取りつける前に、車の座席のリクライニングが正しく固定されていることを確認してください。

後ろ向きで使用する場合、事故の際などに車の座席が倒れてお子様に当たり、お子様がケガをするおそれがあります。

## ISOFIX コネクタを接続する



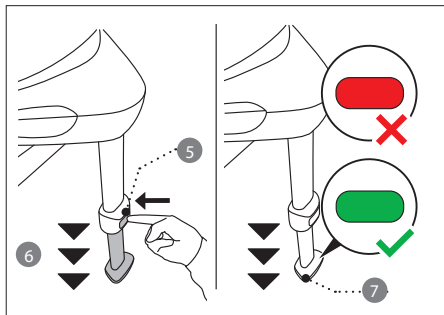
サポートレッグがカチッとロックされるまで広げます。本体を車のシートに平行に置きます。(①)  
本製品を後向きで使用するときは、ドライビング・ダイレクション・コントロールボタンを中央の位置まで押し下げて使用してください。(②)



- 上図の ISOFIX コネクタ解除ボタン(③)を押しながら、ISOFIX コネクタをベース部分から押し出します。
- ISOFIX コネクタを車のロアアンカレッジ固定金具に差込みます。ISOFIX インジケータが緑色に変わっていることを確認してください。
- 上記のように本体を左右に動かしながら、ベース部分が車の背もたれにぴったりと密着するよう本体を車の背もたれの方向に押し込みます。(④)



### サポートレッグを設置する



サポートレッグ調節ボタン(⑤)を押しながら、サポートレッグが車の床に設置するよう長さを調節し(⑥)、調節ボタンが元の位置に戻りカチッとロックされたことを確認します。

サポートレッグが車の床に正しく設置されると、サポートレッグインジケータ(⑦)に「緑色」が表示されます。

### 車から取りはずす

取り付けるときと逆の操作をしてください。

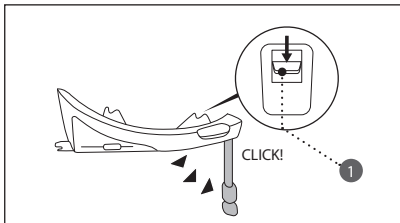
## 専用ベースにチャイルドシートを取りつける

## 警告

## 車への取り付け時の注意事項

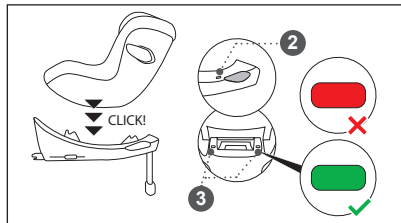
- チャイルドシートをベースに取りつけた時は、シートロックインジケータが「緑色」になり、ベースにしっかりと固定されていることを確認してください。

衝撃が加わったときなどにはずれたり、安全性能を発揮できなくなります。



15ヶ月未満または76cm以下のお子様を使用する場合は本製品を取りつける前に以下のことを確認してください。

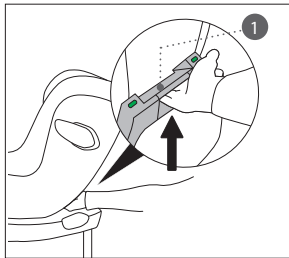
- 1) 上図のように Base G のドライビング・ダイレクション・コントロールボタンがサポートレッグ側にある後向き装着の状態になっていること。
- 2) ドライビング・ダイレクション・コントロールボタン (①) が中央の位置に設定されていること。



車の進行方向に対し、後向きに装着してください。ベースにあるシートロックインジケータ (②) とドライビング・ダイレクションインジケータ (③) が緑色になっていることを確認してください。

それぞれのインジケータが「緑色」になっていない場合は、チャイルドシートが正しくロックされていません。必要ならば、チャイルドシートの取り付け手順を繰り返してください。

専用ベースから取りはずす



①チャイルドシートリリースレバーを引き上げ(①)、シートロックを解除します。

②ロック解除後、シートロックインジケータが「赤色」を示したら、チャイルドシートを傾け、ベースから取りはずします。

後向きで使う

27

専用ベースにチャイルドシートを取りつける

## シートをリクライニングさせる

### ⚠ 警告

#### 使用時の注意事項

- 走行前にシートロックインジケータが「緑色」になっていることを必ず確認してください。インジケータが「赤色」になっているときは走行しないでください。
- 車が動いているときにチャイルドシート位置やリクライニング角度の調整をしないでください。

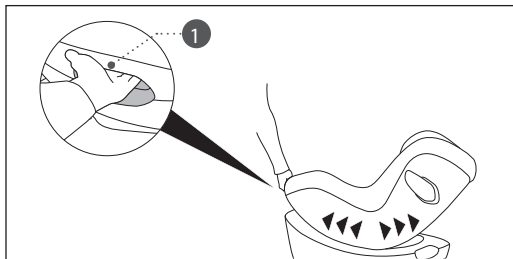
### ⚠ 注意

#### 使用時の注意事項

- ひとり座りできないお子様には、整形外科的な面と安全面の理由から、シートを最もリクライニングさせた後向きで使用してください。
- お子様をチャイルドシートに乗せてチャイルドシートの調整を行うときは、お子様の身体がはさまったりぶつかったりしないように行ってください。

本製品にはお子様を快適に、安全にチャイルドシートに乗っていただくため、後向き装着時、前向き装着時ともに5段階のリクライニング機能が搭載されています。必要に応じてお好みのリクライニングポジションに調整してください。

※ひとり座りできないお子様には、最もリクライニングさせた後向きで使用してください。



リクライニングレバー(①)を握ります。リクライニングレバー(①)を握りながら、シート全体を上下に調整します。カチッと音がするポジションでご利用ください。

## シートを回転させる

### ⚠ 警告

#### 使用時の注意事項

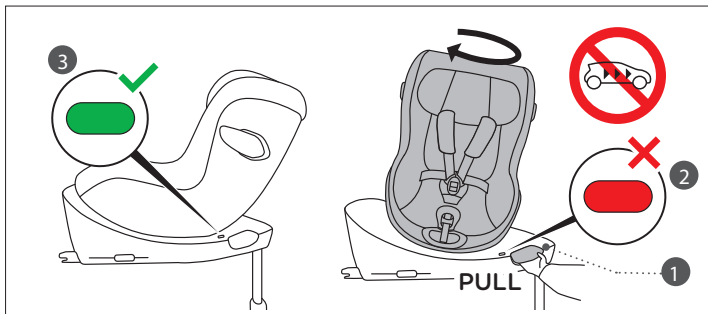
- 走行前にシートロックインジケータとドライブング・ダイレクションインジケータが「緑色」になっていることを必ず確認してください。それぞれのインジケータが「赤色」になっているときは走行しないでください。
- 車が動いているときにチャイルドシート位置やリクライニング角度の調整をしないでください。
- 横向きの状態で車のドアを閉めないでください。  
ドアがお子様当たり、お子様がケガをするおそれがあります。

### ⚠ 注意

#### 使用時の注意事項

- ドライブング・ダイレクション・コントロールボタンを押し上げた状態にしないと、シートを前向きに回転させることができません。無理やり回転させたりしないでください。  
破損するおそれがあります。
- 本製品のシートを回転させるときには、お子様や同乗者に注意しながら行ってください。  
回転の際にお子様や同乗者にぶつかる、手足の指を挟むなどケガをするおそれがあります。

本製品にはシート回転機能が搭載されており、お子様の乗せおろしが簡単に行えます。またシートの方向を後向きから前向きに簡単に変更できます。



回転レバー(①)を手前に引きます。回転レバー(①)を引きながら、シート全体を90°回転させます。

シートロックインジケータが「赤色」(②)になっている時のみシートを回転させることができます。走行中には回転させないでください。

シートを後向き、前向きに戻したときは、必ずシートロックインジケータが「緑色」(③)になっていることを確認してください。

## ヘッドレストを調整する

### 警告

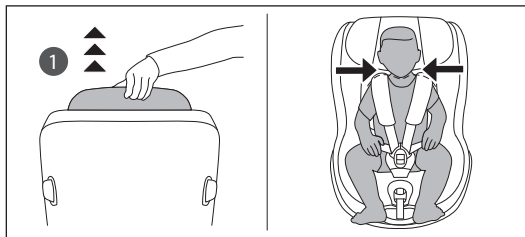
#### 使用時の注意事項

- ヘッドレストはお子様の体格、成長に合わせて、正しい位置に調整した上で使用してください。

衝撃が加わったときなどに頭がヘッドレスト以外の箇所にあたってお子様がケガをすおそれがあります。

- ヘッドレストを正しい位置に調整したとき、シートシェルにあるサイズインジケータの点線をヘッドレストの下端が超えるまでは前向きで使用しないでください。

衝撃が加わったときなどに安全性能を発揮できなくなります。



ヘッドレスト裏側にあるヘッドレスト調節レバー(①)をしっかりと引きながら、ヘッドレストの高さを調整します。

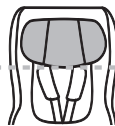
※肩ベルトの高さは、ヘッドレストの高さと連動して調節されます。個別に調節する必要はありません。

ヘッドレストは最大12段階に調節ができます。

ヘッドレストの正しい位置は、ショルダハーネスの出口が肩の高さか少し下になるよう調整します。

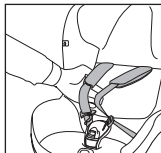
### POINT!

(生後15ヶ月以上、かつ身長76cmを超えること)



シートシェルにあるサイズインジケータは、シートを前向きを使用する前にお子様がお座りしなければならない最小サイズです。

ヘッドレストを正しく調節してヘッドレストの下端が左図の点線を超えるまでは前向きで使用しないでください。



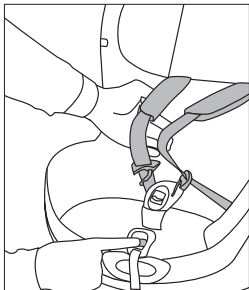
P.32に従って肩ベルトゆるめてからヘッドレストの高さ調節をしてください。肩ベルトが短く締まった状態では、ヘッドレストの高さ調節はできません。

## 安全ベルトを使う

### 警告

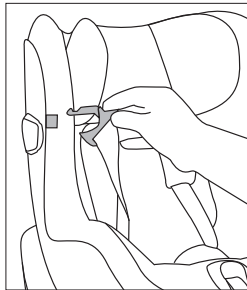
#### 使用時の注意事項

- 安全ベルトは、カチッというまでバックルに差し込み、正しく固定された状態で使用してください。
- 安全ベルトはゆるみやねじれがない状態で使用してください。
- 安全ベルトはお子様の体格や服装などに合わせて、乗車の部度、調整してください。
- 安全ベルトは、汚れや差込口内部の異物詰まりなどがない清潔な状態を保ってください。  
安全ベルトが正しくロックされず、衝撃が加わったときなどに本来の安全性能を発揮できなくなります。



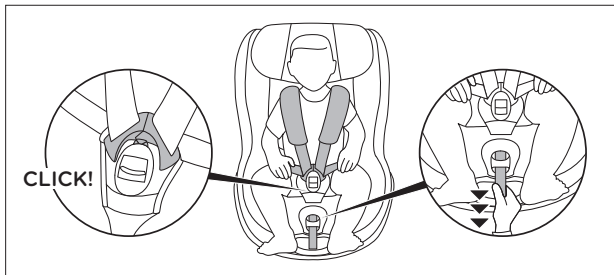
ベルトバックルの赤いボタンを強く押し下げてベルトタングをはずします。ベルト調節ボタンを押しながら、左右の肩ベルトを同時に手前に引っ張り緩めます。

(この時に肩ベルトパッドを引っ張らないでください。肩ベルトのみを手前に引いてください。)



安全ベルトをはずしたとき、安全ベルトのベルトタングを、本体の左右にあるマーク部分に引っかけて、固定することができます。





お子様をシートに深く座らせませす。

肩ベルトをお子様の肩の上におきます。

肩ベルト先端のベルトタングを左右重ねて、ベルトバックルにカチッと音がするまで差し込みます。

肩ベルトパッドがお子様にしかりと密着するまで、アジャストベルトを引っ張り、肩ベルトを締めます。

チャイルドシートが最適な安全性を発揮するために、お子様の体にぴったりと密着するようしっかりと締めてください。腰ベルトは骨盤をしっかりと締められるように、低い位置を通っていることを確認してください。

## 新生児用インレイをはずす

### 警告

#### 使用時の注意事項

- お子様の身長が 60 cm に達するまでは新生児インレイの着用が義務づけられています。身長 61 cm を超えたら、新生児インレイを取りはずして使用してください。

急ブレーキ時にお子様を首を痛めたり、衝撃が加わったときに安全性能を発揮できなくなります。

#### 【取りはずし方】

新生児インレイのスリットから肩ベルトおよび腰ベルトをずらし、取りはずしてください。

## キャンピィを使う

### ⚠ 警告

#### 使用時の注意事項

- キャンピィが左右正しく固定されていることを確認してください。

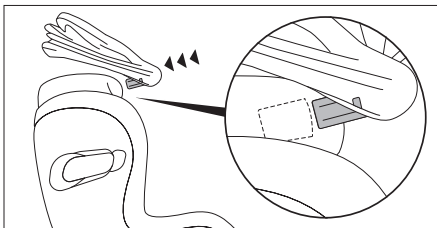
衝撃が加わったときなどにお子様の顔にあたり重傷を負うおそれがあります。

### ⚠ 注意

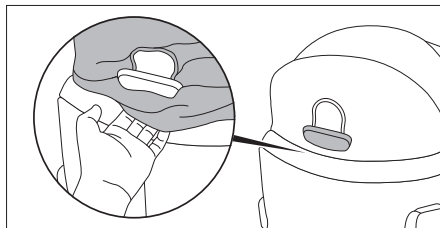
#### 使用時の注意事項

- キャンピィは窓を開けて走行するなど、車内に風が吹き込む状態で使用しないでください。
- 本体を持ち運ぶときにはキャンピィを持たないでください。  
製品が破損する原因となります。
- キャンピィにおもちゃやサンシェードなどを取りつけないでください。  
急ブレーキや衝突時にお子様にあたる恐れがあります。

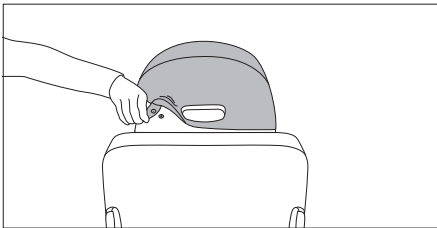
キャンピーを取りつける



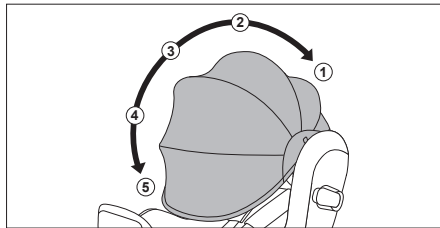
P31を参照して、ヘッドレスト一番高い位置に調節します。キャンピーの左右にあるジョイントパーツをヘッドレストのジョイント部分にカチッと音がするまで差し込みます。取りつけた後に外れないことを必ず確認してください。



キャンピーのファブリックをヘッドレスト調節レバーに、上図の通り引っかけ固定します。

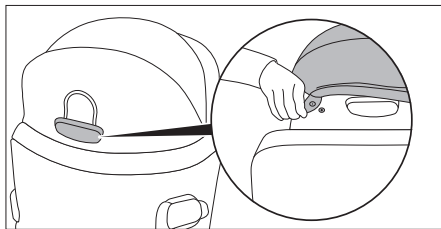


ヘッドレストの裏側にあるスナップボタンをとめます。(合計2箇所)

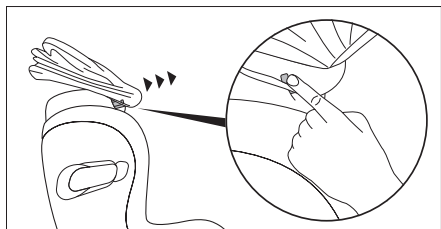
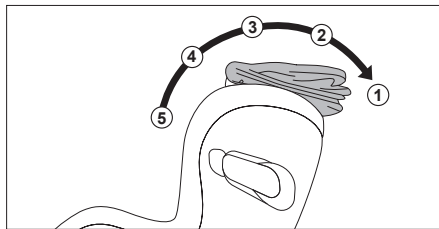


キャンピーは後ろ向き・前向きともに上図のポジションで使用することができます。

キャンピーを取りはずす



ヘッドレストの裏側にあるスナップボタンをはずします。(合計2箇所) キャンピーを閉じます。



キャンピーのジョイントパーツにあるツメを押しながら手前に引き、取りはずします。(左右2箇所)

後向きで使う

37

キャンピーを使う

## 後ろ向きから前向きに変更する

### ⚠ 警告

#### 使用時の注意事項

- 本製品はお子様の月齢が15ヶ月になり、身長が76cmを超えるまでは、後ろ向きで使用することが義務付けられています。条件を満たすまでは前向きで使用しないでください。

急ブレーキ時にお子様が生体痛めたり、衝撃が加わったときに安全性能を発揮できなくなります。月齢が15ヶ月かつ身長が76cmを超えても、できる限り後ろ向きで使用することを推奨します。

- お子様に合わせて正しく調節したヘッドレストにより、シートシェルにあるサイズインジケータの点線をヘッドレストの下端が超えるまでは前向きで使用しないでください。

衝撃が加わったときなどに安全性能を発揮できなくなります。

- 走行前にシートロックインジケータが「緑色」になっていることを必ず確認してください。シートロックインジケータが「赤色」になっているときは走行しないでください。

以下の条件を満たしたときに、初めて本製品を前向きで使用することができます。

前向きに変更する前に必ず以下の条件を確認してください。

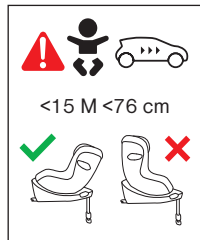
- 1) お子様の月齢が15ヶ月になり、かつ身長が76cmを超えていること
- 2) お子様に合わせて正しく調節したヘッドレストにより、シートシェルにあるサイズインジケータの点線をヘッドレストの下端が超えていること

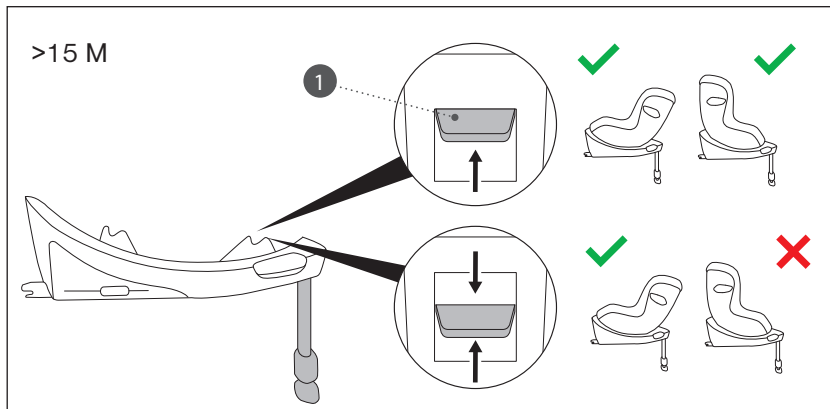
### ⚠ 注意

#### 使用時の注意事項

- ドライビング・ダイレクション・コントロールボタンを押し上げた状態にしないと、シートを前向きに回転させることができません。無理やり回転させたりしないでください。破損するおそれがあります。
- 本製品のシートを回転させるときには、お子様や同乗者に注意しながら行ってください。

回転の際にお子様や同乗者にぶつかる、手足の指を挟むなどケガをするおそれがあります。





シローナ Gi-Sizeをベースから取りはずします。(P.27参照)

ドライビング・ダイレクション・コントロールボタン(①)を一番上に押し上げます。ドライビング・ダイレクション・コントロールボタン(①)を一番上に押し上げた状態にしないと前向きに変更できません。



【中央の位置】  
後向き装着のみ可能

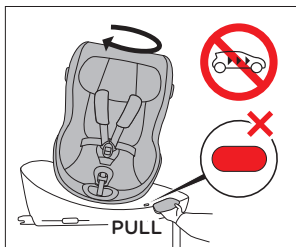


【一番上の位置】  
前向き・後向き装着可能

前向きで使う

39

後ろ向きから前向きに変更する



シート全体を回転させて、前向きに変更します。

ドライビング・ダイレクションインジケータが「赤色」になっている時のみシートを回転させることができます。

シートを後ろ向き、前向きに戻したときは、必ずドライビング・ダイレクションインジケータが「緑色」になっていることを確認してください。



## 各部のクリーニング

### 警告

#### 使用時の注意事項

- 専用のシートカバー以外は使用しないでください。  
本来の安全性能を発揮できないおそれがあります。シートカバー単体の販売は弊社カスタマーセンターまでお問い合わせください。

#### その他の注意事項

- 本製品の掃除・洗浄に化学薬品を使用しないでください。  
材料が劣化して事故の際などに破損するなどして本来の安全性能が発揮できなくなります。
- 新生児インレイを洗濯するときは、必ずフォームを取り出してから洗濯してください。  
材料が劣化して事故の際などに破損するなどして本来の安全性能が発揮できなくなります。

#### カバーを取りはずす

本製品のカバーはホックとファスナーで固定された4つのパーツから成り立っています。

本体から取りはずした後に洗濯をしてください。

- ① ベルトバックルをはずします。
- ② 肩ベルトパッドのスナップをはずして、肩ベルトのフックからパッドをはずします。
- ③ ヘッドレストカバーをはずします。
- ④ シートの全体のカバーをはずします。

#### 汚れを拭き取る

布またはスポンジを水または薄めた中性洗剤でぬらし、よくしぼったのちに汚れを拭きとり、仕上げに乾いた布で水分を拭きとります。

#### カバーを洗濯する

- ・ カバーをはずし、30℃以下のお湯または薄めた中性洗剤で、単体で弱洗いをします。
- ・ 新生児インレイを洗濯するときは、必ず2つのフォームを取り出してから洗濯してください。

#### 洗濯の注意事項



#### カバーを取りつける

取りはずすときと、逆の作業をしてください。

## 事故にあったとき

### 警告

#### 車への取りつけ時の注意事項

- 本製品を車に取りつける前やお子様を乗せる前に、本製品に異常や破損がないか確認してください。

本来の安全性能が発揮できなくなります。異常や破損がある場合には使用を中止し、販売店に連絡してください。

#### その他の注意事項

- 修理、改造は絶対にしないでください。

本来の安全性能を発揮できなくなります。

#### 使用時の注意事項

- 本製品を装着した車が事故にあったときや、落下の衝撃を与えたときは、すぐに使用を中止し、新しいチャイルドシートに交換してください。

チャイルドシートが目に見えないダメージを受けている可能性があり、本来の安全性能を発揮できないおそれがあります。ご不明な点がございましたら、カスタマーセンターにお問い合わせください。

- ・本製品を装着した車が事故にあったときは、ただちに本製品の使用を中止し、新しいチャイルドシートに交換してください。その後もそのまま本製品を使用すると、思わぬ事故につながる可能性があります。

## 使用期間について

本製品の使用期間は新規購入から8年です。8年を超えて本製品を使用しないでください。使用期間を超過した場合、材料の経年劣化により、本来の性能を発揮できず危険を招くおそれがあります。

また、使用期間内でもお使いいただく環境によっては、チャイルドシートに予見できない負荷がかかる可能性があります。とくに次のようなことに注意してください。

\*上記の使用期間内においても、使用方法や環境、保管条件により故障する場合があります、この期間の品質を保証するものではありません。

- 使用履歴が不明な製品の再利用はお控えください。
- 衝突事故・製品を落下させた場合など、強い衝撃を受けた場合は速やかに使用を中止し、新しいチャイルドシートに交換してください。
- チャイルドシートを装着する車が長期間直射日光を浴びる場合は、チャイルドシートを車から取りはずしたり、明るい色の布でカバーして、日光が直接チャイルドシートに当たらないようにしてください。
- 使用期間を過ぎた製品の修理は、製品の安全性の観点からお受けできません。
- プラスチック部分や金属部分に、変形や色の变化などがないことを確認してからお使いください。なお、カバーは使用期間の範囲内でも色あせすることがあります。カバーの色があせても、本製品の性能には影響しません。

## 保管する

### ⚠ 警告

#### その他の注意事項

- 屋外、高温・高湿な場所にチャイルドシートを長期間放置しないでください。

パーツが劣化し、衝撃が加わったときなどに本来の安全性能を発揮できないおそれがあります。

- 直射日光の当たる屋外、高温な場所にチャイルドシートを放置しないでください。

チャイルドシートのバックルが直射日光などで熱を持ち、それに触れてヤケドするおそれがあります。

### ⚠ 注意

#### 使用時の注意事項

- チャイルドシートを保管するときは、お子様の手の届かないところに保管してください。

思わぬ事故が発生するおそれがあります。

- 本製品を保管するときは、直射日光や雨風の当たらない場所に保管してください。本製品を長期間保管するときは、安定した場所に保管してください。

## 廃棄する

本製品を廃棄するときは、お住まいの各自自治体のきまりに従って廃棄してください。  
また、電化器具として正しく廃棄処分をしてください。

## お問い合わせ

本製品の使用方法について質問がある場合は取扱店舗へ、次の情報をお手元にご用意いただき弊社カスタマーセンターまでお問い合わせください。

- シリアル番号
- 製品名
- ご購入店舗
- お買い上げ年月日
- お子さまの月齢、体重など

<チャット QR コード>



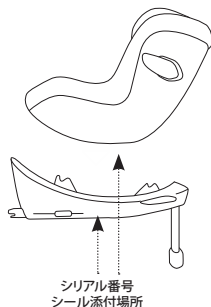
製品に関する其他のご質問については、弊社の HP でもご確認ください。www.cybex-online.com

## ユーザー登録のお願い

お買い上げいただきましたお客様に、万が一、製品に問題が生じたときに、必要な改善措置を速やかに実施するための製品情報などをご連絡させていただくため、ユーザー登録をお願いしております。以下 QR コードからユーザー登録サイト「My CYBEX」にアクセスの上必要事項をご入力ください。

### シリアル番号 (Serial#)

下図を参照に、貼付けされているシールに記載された「アルファベット + 数字」の12桁



ユーザー登録サイト  
「MY CYBEX」のアクセスは  
こちらから



## 保証規定

下記の条件を満たした場合、当製品は製造上の又は部品上の瑕疵について、正規販売店からのご購入日より 3 年間保証されます。製品は製造者の判断で、「無償修理」又は「代替品の無償供給」がなされます。

1. 日本国内で、正規販売店よりご購入された最初のご所有者である場合。
2. 「ご購入製品」、「正規販売店名」と「ご購入日」が明確にわかるレシート等ご購入の証明をお持ちであるか、当取扱説明書の保証書の欄に、「正規販売店スタンプ」と「ご購入日」が明示されている場合。
3. 製品が販売店または正規輸入代理店の指示に従って、所有者の送料負担により持ち込まれた場合。
4. 製品受領後、瑕疵を発見して直ちに上記 3. の対応が取られた場合。
5. 使用者が、当取扱説明書に沿って製品を使用された場合。

6. 次の除外事項に抵触しない場合。

- a. 当取扱説明書に沿わないご使用。
- b. 製品を落下させる等、使用者の過失による破損。
- c. 交通事故を含む事故、火災、水害、地震等の災害による破損。
- d. 製品の自然摩耗、汚れ、退色、ファブリックの破れ・裂け等
- e. 製造者以外の手による改造がなされている場合

注意 1) 当保証は日本国内でのみ有効です。

注意 2) 製品が著しく汚損している場合、メンテナンス等をお断りする場合がございます。

注意 3) 製造中止後の製品については、修理必要部品の在庫がなくなった場合、修理ができない場合がございます。また保証期間内においても交換する部品または製品の色、柄、仕様などについてはご希望に添えない場合があります。

# 保証書

機種	<b>Sirona G i-Size</b>
★ご購入日	年 月 日
保証期間	ご購入日より3年間
お客様	お名前 ご住所 〒 電話番号
★販売店スタンプ	店名・住所・電話番号

★のついた欄にご購入日と販売店スタンプの記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

#### カスタマーサポート

お困りのことがございましたら、  
メール又はチャットにて  
サポートいたします。

#### <チャット QR コード>



#### ユーザー登録サイト

「MY CYBEX」へのアクセスは  
こちらから

#### <ユーザー登録サイト>



輸入元 / 日本国内総代理店

CTP JAPAN株式会社

〒150-8512

東京都渋谷区桜丘町26 セルリアンタワー 15階

info@cybex-japan.com

CY\_172\_0322\_A1223